

# 令和6年1月9日付【下水道情報】 ＜国交省下水道部に提案書 幹部らとの意見交換も＞

## 国交省下水道部に提案書 幹部らとの意見交換も 〈水コン協〉

(公社)全国上下水道コンサルタント協会（水コン協）は12月13日、国土交通省下水道部を訪問し、提案書を提出するとともに、松原誠下水道部長ら幹部と意見交換を行った。

提案書は①下水道事業の継続のための事業執行



間山会長（右）が松原部長に提案書を手交した

予算の確保、②激甚化する災害に対する強い下水道の構築・推進、③新時代下水道実現の推進、の3本柱で構成。具体的な施策として、流域治水、浸水対策、地震対策、津波対策、広域化・共同化、肥料利用、脱炭素化、ウォーターPPP、DXなどの推進や強化を要請した。

水コン協の間山一典会長（日水コン代表取締役社長）は「協会では新たなビジョンを作成しているところ。今回の意見交換の内容もビジョンづくりに反映していきたい」とコメント。松原部長は「地域のニーズが多様化する中、いかに設計段階で工夫できるかが重要になっている」などと話し、コンサルタント業界が果たす役割に期待を寄せた。